

邦楽鑑賞会だより

10月13日(水)「心に響く日本の音楽 邦楽鑑賞会」を開催いたしました。

「邦楽」は日本に古くから伝わる伝統的な音楽。しかしながら私たちが日常生活で実際に邦楽にふれる場をもつことは難しいことになりつつあります。

そのような中 今期PTA役員の一人である村松さん(箏曲奏者:黒川 真理)の尽力により、尺八の田嶋 謙一先生、笛の藤舎 推峰先生、三味線の佐藤 さくら子先生、邦楽囃子の望月 左太晃郎先生、箏曲の宮腰 悠花先生と名だたる方々が大塚小学校の体育館に大集合。夢のような舞台が実現しました。

一曲目は「夜叉舞」。初めて邦楽に触れる子どもたちの気持ちをつかむのにぴったりなコンパクトで華やかな演奏。次は尺八とお箏の二重奏。「春の海」をたおやかに聴かせてくださいました。三曲目は笛、邦楽囃子、三味線による歌舞伎勸進帳からの「滝流し」。三味線の表情に鼓と笛が厚みを増し、迫力満点の合奏でした。

『最後にアニメ「鬼滅の刃」の紅蓮華を演奏させていただきます!』と声がかかると、子どもたちの目が一段と輝きを増しました。おなじみの曲が邦楽器で演奏されることですごみをまざまざと感ずることができました。

実は開催するまで、子どもたちがちゃんと聞けるのかが不安でした。このような時期柄、各学年入れ替え制で6回も演奏していただくご無理を聞いていただきながら失礼があったらどうしよう…と。しかしまったくの杞憂でした。最初の音になった瞬間にぐぐっと演奏に引き込まれ、田嶋先生と藤舎先生の思わず吹き出してしまうような楽器紹介や、子どもたちのことをよくよく考えてくださったプログラム構成であったという間の20分間でした。

迫力ある音に驚きすぎて椅子からぴょんっとなってしまう子や、美しい音に「おお〜」と思わず拍手しちゃう子、太鼓の撥さばきを真似て腕を振る子。五感フル回転で邦楽を堪能させていただきました。

ちなみに奏者の方々にはその日の給食を召し上がっていただきました。メニューは子どもたちに大人気の「もちっこ春巻き」と「わかめうどん」一緒に食べることはかないませんでしたが、図書室で召し上がり、帰られる後ろ姿に気付いた子どもたちが大きな声で「バイバーイ!ありがとう!!」と何度も呼びかけていた姿がとても印象的でした。

今回の開催にあたりご理解ご協力をくださいました校長先生をはじめとする先生方、地域学校協働本部コーディネーターの田口さん、舞台を支えてくださったSEION 村松屋のみなさまとPTA 会員の大賀さん、そしてなにより素敵な演奏をしてくださいました奏者の先生方に心からお礼を申し上げます。

主催： 文京区立 大塚小学校

後援： 文京区立 大塚小学校 PTA

協力：文京区立大塚小学校地域学校協働本部



写真左より

三味線：佐藤 さくら子 先生

箏 曲：黒川 真理 先生

箏 曲：宮腰 悠花 先生



写真左より

尺 八：田嶋 謙一 先生

邦楽囃子：望月 佐太晃郎 先生

笛：藤舎 推峰 先生



今回の邦楽鑑賞会を見て
邦楽かっこいいな！
やってみたいな！
と思った子は担任の先生
に知らせてね。
今日来てくれた先生に
伝えてくれます。
「連絡くれたらとっても
うれしいよ。」とのことで
す。